

(様式2)

指定管理者制度導入施設の管理運営状況【対象年度:平成30年度】

※1～6:所管課記入、7:指定管理者記入、8～9:指定管理者及び所管課記入、10:指定管理者及び所管課記入(実施した場合)

所管部・課	県民文化部 人権・男女共同参画課
指定管理者	(株)東急コミュニティー

1 施設名等

施設名	長野県男女共同参画センター(あいとぴあ)	住所 電話 ホームページ	長野県岡谷市長地権現町四丁目11番51号 0266-22-5781 https://www.pref.nagano.lg.jp/aitopia/
-----	----------------------	--------------------	---

2 施設の概要

設置年月	昭和59年9月	根拠条例等	長野県男女共同参画センター条例
設置目的	男女共同参画社会の形成の促進を図るための中心的な施設として設置		
施設内容	ホール(504席)、研修室(3室)、調理実習室(1室)、視聴覚・音楽室(1室)、生活技術講習室(1室) 図書室、面接相談室、学習交流室、あいとぴあGテラス、印刷室、託児室		
利用料金	ホール(9,600円～)、研修室(800円～)、視聴覚・音楽室(1,100円～)、科学研究室(調理実習室)(600円～)、生活技術講習室(600円～) (ただし、利用する部屋、時間帯により利用料金は異なる)		
開所日	休館日は、毎週月曜日、祝日の翌日、12月29日から翌年1月3日まで など		
開所時間	9:00～21:00		

3 現指定管理者前の管理運営状況

期間	管理形態	管理受託者又は指定管理者等
～平成17年度	直営・管理委託・指定管理・その他()	財団法人 長野県勤労者福祉事業団
平成18年度～20年度	直営・管理委託・指定管理・その他()	東急コミュニティー共同事業体
平成21年度～23年度	直営・管理委託・指定管理・その他()	(株)東急コミュニティー
平成24年度～28年度	直営・管理委託・指定管理・その他()	(株)東急コミュニティー

4 報告年度の指定管理者等

指定管理者	(株)東急コミュニティー	指定期間	平成29年4月1日～34年3月31日(5年間)
選定方法	公募(応募者数:2)・非公募(随意指定)		

5 指定管理料(決算ベース)

平成30年度(A)	平成29年度(B)	差(A)-(B)	※(A):当該年度、(B):前年度(以下同じ)
35,424千円	35,748千円	▲324千円	
	増減理由	経費節減に努めたため	

6 指定管理者が行う業務

<ul style="list-style-type: none"> 施設及び設備の維持管理に関する業務 センターの利用の許可及び利用料金に関する業務 上記業務に附帯する業務 自主事業
--

7 利用実績等

(1) 利用実績【指標:稼働率】

(単位:%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成30年度(A)	39.4	33.0	46.2	44.0	31.2	39.0	40.1	38.5	33.9	38.9	45.1	33.3	38.6
平成29年度(B)	26.4	27.3	43.4	45.6	31.7	44.5	45.1	39.0	33.9	32.7	35.7	31.7	36.4
(A)/(B)	149.2	120.9	106.5	96.5	98.4	87.6	88.9	98.7	100.0	119.0	126.3	105.0	105.9
増減要因等	新聞広告、商業・文化施設へのチラシ設置の効果により、前年を5.9%上回ることができた。												

(2) 利用料金収入

(単位:千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成30年度(A)	335	513	465	592	555	389	529	610	192	146	196	176	4,698
平成29年度(B)	167	149	548	647	490	559	682	582	364	329	229	248	4,751
(A)/(B)	200.6	344.3	84.9	91.5	113.3	69.6	77.6	104.8	52.7	44.4	85.6	71.0	98.9
増減要因等	12月～3月までのホール休館にもかかわらず、前年比▲1.1%の利用料減に留まることができた。												

(3) 利用料金見直しの状況(前年度と比べて)

見直しの有無	見直した場合はその内容
有・ <input checked="" type="radio"/> 無	

(4) 開所日・時間の見直し等の状況(前年度と比べて)

開所日数	開所時間	見直しの有無	見直した場合はその内容
平成30年度(A):307日	平成30年度(A):9:00～21:00	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
平成29年度(B):305日	平成29年度(B):9:00～21:00		

(5) サービス向上のため実施した内容

パンフレットの写真、レイアウトを変更し、利用者にわかり易いように改良し、周辺地域の図書館や文化施設、商業施設に配置した。
--

(6) その他実施した取組内容

地元ケーブルテレビが開局するFMラジオに出演し、自主事業の紹介、あいとぴあの宣伝を行った。 また地元紙である岡谷市民新聞や長野日報、フリーペーパーの月刊ぶらざで有料広告を掲載した。

(7) 利用者の主な声及びその対応状況

敷地内ケヤキにムクドリが飛来し、迷惑との苦情があったため、ケヤキの剪定を実施した。

(様式2)

8 管理運営状況(実施状況及びそれに対する評価を記入)

※項目は施設の状況に応じ加除修正してください。

項目	指定管理者	所管課	評価
施設の目的に沿った管理運営	協定書、仕様書及び事業計画書に基づいた管理運営を実施できた。	協定書、仕様書及び事業計画書に基づいた管理運営を実施したと認められる。	B
平等な利用の確保	利用予約は先着順で受け付けるなど、平等な利用を確保した。	平等な利用を確保できたと認められる。	B
利用者サービス向上の取組	利用者アンケートを実施し、利用者の声を把握し、速やかな対応に努めた。利用者サービスとして「ポイントカード」を導入し、利用率の向上に努めている。	利用者アンケートを実施し、利用者の声を把握して、サービス向上に努めている。	B
自主事業	11事業30回計画し、実施は12事業32回となった。	当初計画した自主事業が概ね実施された。	B
職員・管理体制	常勤職員2名、非常勤職員5名の計7名体制とし、必要時にエリアセンターからの要員の補充を実施した。	施設運営にあたり必要な職員配置が行われた。	B
収支状況	収入40,121千円に対し、直接的支出は37,050千円であった。	利用者へのサービスの質が担保されるとともに、適切な収支管理が行われた。	B
総合評価	利用率向上のために、新聞広告や商業・文化施設へのチラシ設置を行いPR活動の幅を広げた。結果、稼働率で前年を上回ることができた。	県施設として、適切な管理運営が行われた。引き続き、適切な施設運営、広報及び魅力的な自主事業の実施により稼働率の向上を図っていただきたい。	B

<評価区分> A:仕様書等の内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。
 B:おおむね仕様書等の内容どおりの成果があり、適正な管理運営が行われている。
 C:仕様書等の内容を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要である。
 D:仕様書等の内容に対し、重大な不適切な事項が認められ改善を要する。

9 施設管理運営の課題

項目	指定管理者	所管課
施設の管理運営の課題	建築後34年以上経過し、貸館事業として施設利用者の増大を図るためには、時代のニーズに対応した設備・備品の充実、100人程度の会議に利用可能な研修室の改修などの取り組みも必要と考えます。	設備の大規模修繕等は計画的に進めていく予定。

10 第三者評価で指摘された事項の管理運営等への反映状況(第三者評価実施年度の翌年度以降に記載)

【実施年月日:平成25年11月15日】

第三者評価における指摘・意見等	管理運営等への反映状況	
	指定管理者	所管課
利用者サービス向上の取組について ・利用者サービスの向上に向けての工夫が見られることから、更なる利用者の増加に対して努力をお願いしたい。 ・今後も利用者の声を把握し、迅速な対応に努めてもらいたい。施設所管課も利用者アンケートの内容を実際に確認する等、指定管理者による取組を具体的に検証するよう努めてもらいたい。 ・館内施設が多種であり、様々な機会を通じて、もっと施設のPRをして、広く多くの人に理解してもらえとよい。	・接客術研修(諏訪商工会議所主催)に参加し職員個々の接客レベルの向上を図った。 ・アンケートの声をチェックし、速やかな改善に努めた。 ・利用案内のパンフレットを周辺の図書館等に設置させてもらうなど、施設の周知を図っている。	・利用者アンケートを直接確認し、利用者の要望や意見を把握することで、指定管理者と共に利用者サービスの向上を図っている。
自主事業について ・多種多様な講座を設ける等、積極的に取り組んでいる。自主事業の目的は「採算ではなく、施設利用者増につなげる」とのことで、その目的はよいと思うが、採算も取れるような事業も可能か否かも含めて検討してもらいたい。 ・施設の目的に寄り添うことは大変だが、新規利用者の獲得にもつながるので、より良いアイデアをもって実施してほしい。	・参加者が気軽に参加し楽しめ、実りある実習・実践を盛り込んだ企画を継続中。 ・地域市民団体との共催によるホールを利用した企画も行い、多くの参加で施設利用者増を図った。	自主事業の実施計画については、過去の実績等を踏まえ、指定管理者と協議を行い、多くの方に参加してもらえよう内容となるような企画をしてもらっている。